



練馬区立石神井西小学校
 学校通信 学校評価特別号
 令和5年3月6日発行

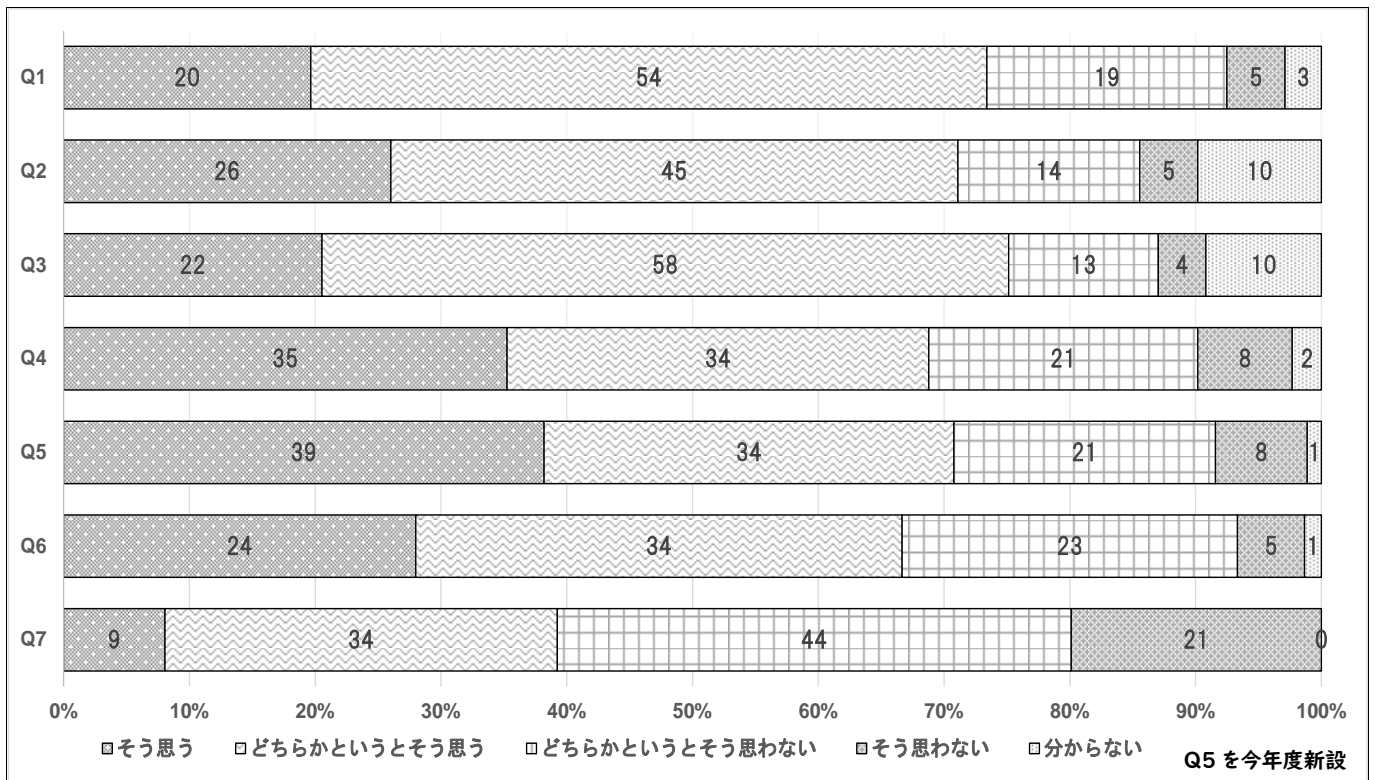
日頃より、本校の教育活動にご理解をいただきまして、誠にありがとうございます。また、学校評価アンケートにもご協力いただきまして、心よりお礼を申し上げます。

集計がまとまりましたので、お知らせいたします。この結果を教育活動改善のための貴重な資料とさせていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。

令和4年度 学校評価アンケート

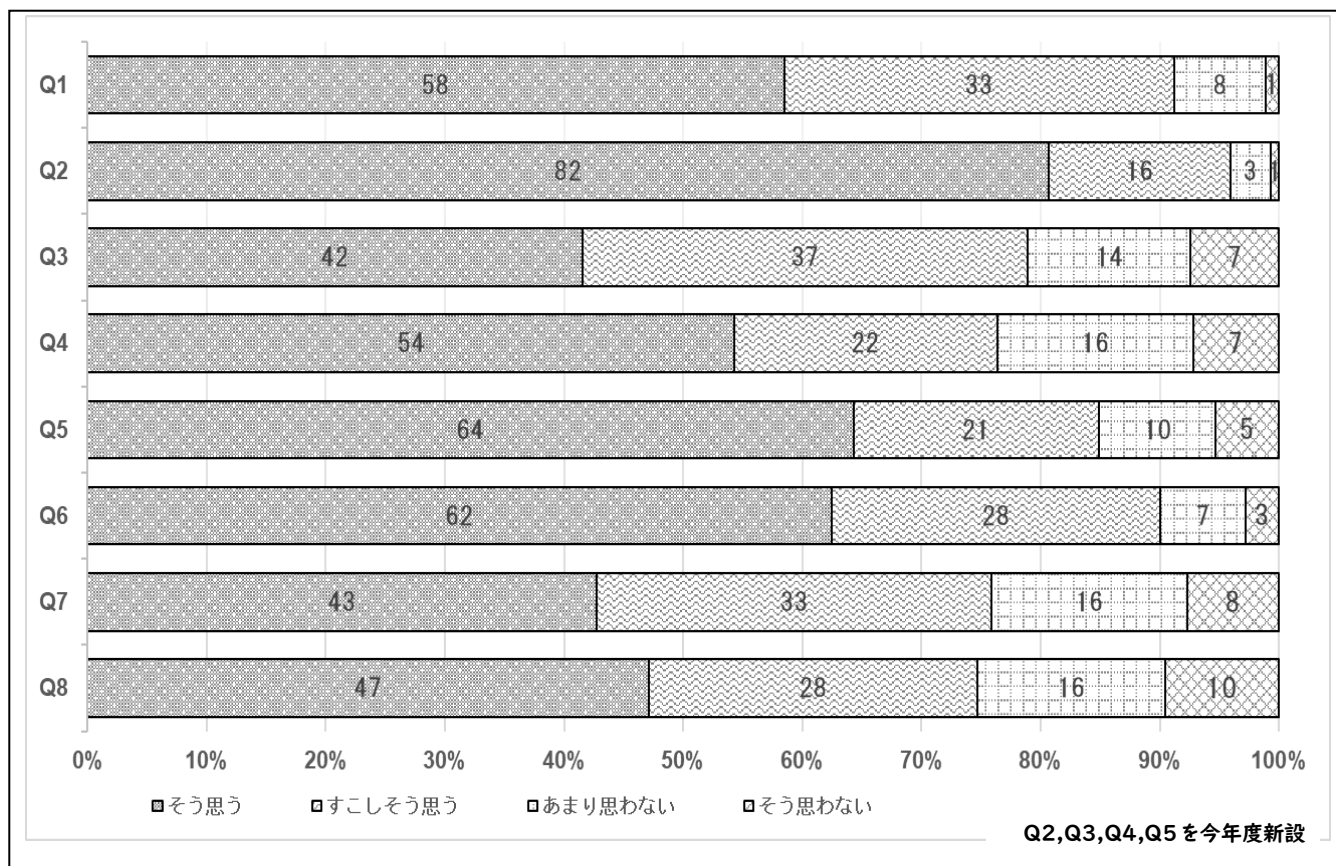
《保護者アンケート結果》

回答率 40.3%



- Q1 子供は、人の話をしっかり聞いている。
- Q2 子供は、タブレットを学習に活用している。
- Q3 子供は、学習に意欲的に取り組んでいる。
- Q4 子供は、外で元気に遊んだり、すすんで運動したりしている。
- Q5 子供は、好き嫌いなくバランスよく食事をとっている。
- Q6 子供は、自分からすすんであいさつをしている。
- Q7 子供は、身の回りの整理整頓ができている。

《児童アンケート結果》



- Q 1 授業中、友達や先生の話をよく聞いている。
- Q 2 タブレットを使った学習は楽しい。
- Q 3 ノートをていねいに書いている。
- Q 4 休み時間など、すすんで運動している。
- Q 5 給食を残さず食べている。
- Q 6 自分からすすんであいさつをしている。
- Q 7 廊下のフックや教室のロッカー、机の中の整理整頓ができている。
- Q 8 自分には、良いところがあると思う。

《保護者、児童アンケート結果に関する考察》

1、学習について

*「児童の話の聞き方の向上」に関しては、保護者からは「そう思う」「少し思う」を合わせた肯定的評価は74%でした。また、児童の自己評価でも肯定的評価は92%という結果となりました。どちらも昨年度とあまり変化のない結果でした。今後も、児童の話聞く姿勢や意識がさらに高まるように努めてまいります。

*「タブレットの活用」に関しては、今年度新たに設置した項目でした。タブレットが有効に活用されているかどうかの肯定的評価は、保護者が71%で児童が96%と、児童と保護者の評価差が大きく表れる結果となりました。保護者アンケートのご意見からも、タブレットの良さを肯定する反面、学習以外の使用が増えて困っている等のタブレットに対する否定的な回答が寄せられました。タブレットを活用した学習が、効果的な学びに繋がられるよう、ルールの徹底を図ってまいります。

*「学習への意欲的な取組」に関しては、保護者からの肯定的評価は75%となり、昨年度よりやや低い結果となりました。児童の「ノートを書いていない」に対する肯定的評価も79%となっており、安心できる結果とはなりません。ノートをとる場面とタブレットで学習する場面の区別を付け、授業改善に努めてまいります。

2、運動・体力について

*「外遊び、運動への取組」に関しては、保護者からの肯定的評価は69%で児童への運動不足を懸念する様子が分かります。一方、児童の休み時間の外遊びは76%の児童が肯定的に回答しています。「石西小の一日」で中休みの外遊びを励行してまいりましたが、コロナ禍を経て外遊びや集団遊びの機会が少ない状況が続いた影響か、外遊びを好まない児童も多くなってきているように思います。今後の規制緩和に合わせ、学校でも意識して運動や外遊びに親しむ環境作りに取り組んでまいります。

3、生活について

*「すすんであいさつをしている」に関しては、67%の保護者、90%の児童が肯定的な評価をしていて、昨年より5ポイント前後下がりました。教員も「あいさつ・会釈をしない児童が多い」と認識しています。学校では、よい挨拶の具体的な姿を示し、指導しています。また、ふれあい月間(6月・11月・2月)では、新型コロナウイルス感染対策の緩和を受けて、3年ぶりに「あいさつ運動」を実施して、あいさつや会釈への意識を高める指導を行いました。マスク着用が常態となっているため、互いに表情が分かりにくくなっておりませんが、自分からすすんで明るいあいさつをするように指導してまいります。ご家庭でもあいさつや返事、言葉遣いなど社会へ出ても通用するマナーが身につくようご指導をよろしくお願いいたします。

*「身の回りの整理整頓」に関しては、保護者の肯定的評価が39%なのに対し、児童のそれは76%で、昨年同様大きな開きが出ました。教員の実感としては保護者側に近いと感じております。児童によって個人差があるのはもちろんですが、「使った物を元の場所にきちんと戻す」「持ち帰るべき物は持ち帰る」「学習に必要な物は持って来ない」ことなどができるかどうかポイントになっているように思います。教職員もユニバーサルデザインの視点に立った教室環境を心がけてまいります。

*「バランスよく食事をとっている」に関しては、保護者の71%、児童の85%が肯定的に評価しています。本校では、学校栄養士と給食調理員と教職員が一体となり、おいしい給食の提供に取り組んでいます。今年度は、温かいものは温かいまま、冷たいものは冷たいまま提供できるよう、給食開始時間ぎりぎりまで待って、給食のワゴンを出すようにしました。このような取組が児童に届き、好き嫌いをなく食べられる児童がさらに増えることを願っています。

4、その他

*「自分には良いところがあると思う」(児童のみの設問)に関しては、75%の児童が肯定的に回答しています。昨年度より1ポイント下がっていますがほぼ横ばいといってよいでしょう。学習活動や学校行事が制限される中、自分のよさを発揮できる場が狭まっているのは否めませんが、徐々に異学年と交流する機会は増えてきました。特に、高学年の児童がイニシアティブをとって行動する中で、自分の良さを感じ取れる機会が増えるとよいと考えます。日常生活の中で「減点式でなく加点式で褒める。」「出来るようにして褒める。」「当たり前なのが、当たり前でできるかっこよさを認める。」等、成功体験を増やしていきたいと思っております。

《保護者の皆さまからのご意見》

☆タブレットについて

①持ち帰りについて

- ・タブレットや教科書で、ランドセルが重く、体の負担にならないか心配している。
- ・家庭学習で使わない教科書かタブレットを学校保管にしてほしい。

[学校より]

- ・タブレットを家庭学習に活用することが必要だと考えています。そのため、教科書類については、教室に置いて帰ることにしています。今後も、持ち物を精選するなど、お子さんの負担にならないようにしてまいります。

②宿題や翌日の連絡について

- ・宿題の掲載時刻がまちまちで分かりづらい。早めに掲載してくれないと、宿題をやる時間が遅くなってしまいます。
- ・連絡帳に書いてほしい。

[学校より]

- ・宿題等の連絡については、掲載の時刻をできるだけ早めに行きやすいよう、投稿時刻予約を活用したり、学年によっては連絡帳を活用したりするなどして、お子さんの帰宅に合わせて連絡できるよう工夫してまいります。

③活用について

- ・一人一台端末が貸与されて、丸2年が経ちました。教職員の中でも、有効な使い方を試行したり共有したりして、活用の幅を広げてきています。今後も、将来に必要なスキルやものの見方や考え方につなげられる活用法を研修等を通じて学び、有効に活用できるように工夫してまいります。

☆教科書の教室置きについて

- ・教科書を教室に置いたままなので、保護者が内容を把握できない。タブレットから全教科書を参照可能にするなどの対処をしてほしい。

[学校より]

- ・現時点で、すべての教科においてデジタル教科書が児童用のタブレットに入っておらず、ご不便をおかけしています。登校時の負担軽減の取り組みと齟齬が起らないように配慮しつつ、長期休業中など、時折家庭に教科書を持ち帰ることができるように工夫してまいります。

☆自学について

- ・ノートに文字を書き写すだけの作業に見え、自学の指導や扱いにまいまいさを感じる。

[学校より]

- ・石神井西中と関町小、立野小、そして本校の小中一貫教育校で、自ら学習を調整しながら粘り強く学習に取り組む態度等を育成することを目指しています。自分で学習する内容を選び取り組むこと、その楽しさを味わうことが、自己学習能力を育む原動力になります。学校でも自学の内容を学級で話題にするなど、自学のヒントを発信しています。大人から見て物足りないように思われるかもしれませんが、「もっと知りたい」「もっとわかりたい」という気持ちを育むために、保護者の皆様にもノートを見ていただき、一言かけてくださるようご協力お願いいたします。

☆生活について

- ・給食を黙食から以前の形式に戻してもらいたい。
- ・図書の読み聞かせ活動を復活してもらいたい。
- ・授業中の水分補給の可否について、ルールを統一してもらいたい。

[学校より]

- ・新型コロナウイルス感染予防対策については、概ね緩和の方向に動いています。本校でも、練馬区の方針を受け本校児童の実態を鑑みながら、徐々に緩めていく考えです。
- ・授業中の水分補給について、校内でルールを統一してまいります。

☆学校からの情報について

- ・新入学の図書バッグ等の必要なものについての情報はホームページに載せてほしい。
- ・写真の販売について、販売期限が近付いたらマメールで連絡してもらいたい。

[学校より]

- ・新1年生保護者説明会で説明している必要なものに関する内容を、いつでも参照できるようにホームページに記載するようにします。
- ・写真販売はお知らせ等の配布を学校を介してはありますが、学校の事業としてのものではありません。販売期限に関しましては、個人での管理、確認をお願いしております。